

スリランカ出身の JICA 研修員と平和を語る

JICA 中国では、紛争経験国出身の JICA 研修員*が自国のことや自分の体験、平和や広島に対する思いなどを話し、市民と語り合うことにより、開発途上国や地域における平和や復興支援に関する理解・関心を高めることを目的として、「JICA 研修員と話す HIROSHIMA ピーストーク」を開催しています。

今回は、スリランカ出身の研修員が、内戦を経て、2つの民族が平和に生きるために行ったことを、自分自身の体験をもとにお話しします。

※現在、参加する市民を募集中です。ぜひ、開催・募集告知、取材をご検討ください。

*研修員とは：JICA では、開発途上国の国づくりの中核となる人材を育成する目的で、毎年およそ150か国から1万人を超える技術者や行政官などを、各国政府からの要請に基づき研修員として受入れています。

■ 日 時： **2023年12月9日（土曜日）10時00～11時30分**

■ 場 所： **広島平和記念資料館 会議室 2**

（広島市中区中島町 1-2）

■ 参加研修員： **ニバーシャさん、ウデシカさん（スリランカ）**

※ 長期研修員として JICA が受け入れ、広島大学の大学院で学んでいる方です。

■ 内容（予定）

- 10:00～ 開始
スリランカについての一般情報を紹介
シンハラ人とタミル人のスイーツ試食
内戦と体験談、共生に向けた取り組み 他
- 11:15～ 質疑応答
11:30 終了
- ※ 内容は変更する場合があります。

■ 参加費： 無料

■ 定 員： 20名（先着順）。英語通訳が付きます。

■ 事前申込： 下記申込先にご連絡ください。

■ 申込先・取材連絡先

本イベントの運営は、（公財）ひろしま国際センター研修部が行います。

お申込・お問い合わせは、担当者：研修課 河原まで

電話 082-421-5900

メール hicc26@hiroshima-ic.or.jp



無料
要申込
先着20名

スリランカってどんな国？
紅茶の産地として有名なスリランカは、複数の民族が暮らす多民族、シンハラ語で「光り輝く島」を意味します。シンハラ人とタミル人の間でもとて、26年間にわたる内戦を経験しています。

12/9(土)
10:00-11:30
会場：広島平和記念資料館
地下 会議室2
～日英通訳付き～

JICA 研修員と話す HIROSHIMA ピーストーク
PEACE TALK
Sri Lanka

当日のプログラム
- お開会
- ティータイム
- 内戦について
- 共生に向けた取り組み
- 質疑応答

お申し込みフォーム
<https://forms.gle/qZV8nGdgvvK6856>

お問合せ先▼
（公財）ひろしま国際センター 研修部 担当：河原
TEL: 082-421-5900（月～金）

主催：独立行政法人国際協力機構
中国センター（JICA 中国）

JICA

地域から世界へ、世界から地域へ

元気をつなぐ JICA 中国



JICA 中国ウェブサイト